



棚田復活プロジェクト



棚アゴの歴史

2017 茂木町の棚田の開拓開始

2018 稲の栽培開始

2021 大豆の栽培開始

2023 セカンドプロジェクト始動

2024 セカンドプロジェクト@那珂川町(予定)

棚田の目標①

耕作放棄地の復活

2017年冬、初代代表たちが栃木県茂木町小深の耕作放棄地の開拓を行った。

翌年からは稲の栽培を開始。

『茂木の棚田の長期的な活用』を目標としている。

今年度からは那珂川町での活動も始動予定。

棚浦の目標②

大豆の給食提供

当団体が栽培した大豆で味噌を作り、栃木県内の小学校に提供する。

児童に地域食材の大切さを伝え、地産地消・環境保護に貢献したい!!

味噌の商品化

当団体の大豆を使った味噌を作り、一般向けに販売する。

国内自給率が極端に少ない国産大豆を使用した商品を宇都宮から広めていきたい!!

棚アゴの活動内容

- 稲の栽培（コシヒカリ）
- 大豆の栽培（在来種）

⇒ 自然栽培で育てる



棚アゴの活動内容

自然栽培とは？

無肥料・無農薬で栽培する方法！
山や上の田んぼから入ってくる水に
栄養を多く含んでいる
→肥料が必要ない



作業概要

稲

3月 水抜き 済

4月 田起し 済

もみまき

荒掻き

5月 代掻き

田植え

5～8月 除草・草刈り

8月 水抜き

9月 稲刈り

脱穀

大豆

5月 種まき

10月 収穫

11月 脱穀



直近の活動予定

4月27日(土曜日) 荒掻き

代掻きの前準備

田んぼの周りだけ掻いておくことで
代掻きの作業を楽にする。

5月5日(日曜日) 代掻

6日(月曜日)

田んぼを平らにならす作業
土を混ぜ、最終的にはしごを引いて
田植えの準備をする。

5月11日(土曜日) 田植

12日(日曜日)

事前にもみまきをしてある程度
葉が生えた状態の稲を
植える作業

参加お待ちしております！

